

第 13 回 総会議案書

- | | |
|--------|--|
| 1. 日 時 | 令和 6 年 6 月 8 日 (土) 午後 4 時 |
| 2. 場 所 | 大阪府中央区西心齋橋 1 丁目 3-3
ホテル日航大阪 32 階スカイテラス |
| 3. 議 案 | 第 1 号議案 令和 5 年度事業報告承認の件
第 2 号議案 令和 5 年度決算報告承認の件
第 3 号議案 役員選任の件 |
| 4. 報 告 | 令和 6 年度 事業計画案
令和 6 年度 予算案
その他 表彰等 |

第1号議案 令和5年度事業報告承認の件

【令和5年度事業報告書】

総務委員会事業報告

1. 諸会議の進行

下記の通り諸会議の計画・事前準備・進行等を行った。

- (1) 総会 第12回総会 令和5年6月2日(金)「帝国ホテル大阪」にて開催
- (2) 理事会 令和5年4月～令和6年3月までに13回開催
- (3) 監事会 上期、下期各1回 令和5年5月9日(火)、11月8日(水)開催
- (4) 戦略会議 年度計11回開催
- (5) 役員・委員研修会 全役員・委員を対象に令和5年6月17日(土)、10月14日(土)開催

2. 事業計画、決算・予算

- (1) 決算に向けた仕訳業務を随時実施した。
- (2) 予算実績管理を毎月実施した。

3. 規程管理

- (1) 外部社労士に委託し、法令を確実に反映すること、職員の労働環境を整えて継続的に安定した就労を実現するために就業規則、育児・介護休業等に関する規程の改定、職場におけるハラスメントの防止に関する規程を新たに制定した。
- (2) 役員選挙をより適切に実施するため、役員選任規程、役員選挙管理委員会規程を改定した。また、旅費等の支給公平化のため、旅費交通費等規程を改定し、予算実績管理を毎月実施した。
- (3) 図書管理業務の見直しと事務局への引継ぎを行った。

4. 渉外事項

令和5年度は、近畿税理士会、日本弁理士会関西会の新年賀詞交換会、大阪府商工会連合会、大阪府市在版経済三団体、奈良県中小企業診断士会の新年互礼会、奈良県中小企業診断士会総会に、役員が各1名ずつ出席した。

5. 事務局管理

- (1) 事務局会議を年度計12回実施した。
- (2) 事務職職員の産前産後休暇、育児休暇に当たり派遣職員を採用し、事務局の業務

分担表を見直し、業務内容を明確化した。

- (3) IT リテラシー研修を実施し、IT リテラシー向上とセキュリティ意識の向上に努めた。

6. 業務効率化

サイボウズのフォルダ整理、事務局の IT 環境整備のために現状確認のヒアリングを行い、IT 資産台帳作成を進めた。

7. 組織率向上

役員、各委員会、事務局、会員サポート委員会等と協力して、新歓フェスタなどを活用し、当協会会員増強に取り組んだ。会員の会費納入の口座振替を推進し、2023 年度は約 900 名の方に口座振替していただき、会員の利便性を向上した。

8. 慶弔関係

慶弔規程に基づき、1 件の慶弔見舞を行った。

9. 青年部関連

下記のとおり、青年部の例会行事に対し各種支援を行った。

開催日	例会内容	講師(敬称略)	参加者数
令和 5 年 5 月 27 日(土)	診断士の歩き方 mini	瀧住政俊、中澤悠平、 羽原諒、村上麻里、 山田麻耶香	47 名
6 月 24 日(土)	診断士チームでビジコンに出よう	-	16 名
7 月 29 日(土)	診断士の歩き方	松尾健治、鱧谷友樹、 松田圭史	30 名
8 月 25 日(金)	青年部署気払い	-	24 名
9 月 23 日(土)	名張のヤングリーダー訪問 & 忍者体験	北森仁美 (FLATBASE)	6 名
10 月 7 日(土)	10 月ヤングリーダー講演	安斎勇樹 (株式会社 MIMIGURI)	66 名
11 月 18 日(土)	秋の味覚と観光を味わう in 丹波篠山	-	9 名

12月2日(土)	『ワークショップって何?』～知識と体験で学ぶワークショップ例会	-	17名
令和6年 1月13日(土)	第2回ヤングリーダー講演	宇野澤元春 (株式会社 Dental Prediction 代表取締役)	42名
2月10日(土)	診断士版人生ゲームをつくらう!	-	27名
3月9日(土)	青年部の歩みとこれから	林浩史、加藤秀勲	31名

10. 企業会員プロジェクトチームの活動

企業会員制度は、中小企業診断士のファン作り、診断士が関与できる先を増やすこと、実習先の確保などを目的に、大阪府内の中小企業および個人事業主を対象とした制度である。

企業会員に向けて6月23日セミナーを実施した。大阪中小企業家同友会、大阪府商工会連合会、大阪府商工労働部を訪問し、企業会員制度を紹介し、具体的な協力体制に向けての情報交換を実施した。企業会員向けにセミナー企画紹介のために登録研究会からセミナー企画情報を収集した。

11. 会議・行事に関係役員ほか随時出席・参加

開催日	会議・行事名	出席者 (敬称略)
令和5年 5月15日(月)	新実務補習(案)について意見交換(オンライン)	左川睦子
5月16日(火)	近畿ブロック会議	北口祐規子 津田敏夫
5月17日(水)	本部理事会・本部あり方検討委員会	北口祐規子
6月14日(水)	本部総会・懇親会	北口祐規子
7月15日(土)	神奈川県協会・士会との打合せ	北口祐規子 津田敏夫 内藤秀治
8月28日(月)	本部業務委員会	北口祐規子
8月31日(木)	本部広報委員会	津田敏夫
9月1日(金)	本部国際委員会	内藤秀治
9月5日(火)	本部登録事業委員会	左川睦子
9月15日(金)	本部理事会・懇親会	北口祐規子

11月18日(土)	本部事業説明会(オンライン)	北口祐規子
11月24日(金)	近畿ブロック会議	北口祐規子 内藤秀治
12月6日(水)	本部業務委員会	北口祐規子
12月15日(金)	本部理事会・忘年会	北口祐規子
令和6年 2月6日(火)	本部登録事業委員会	左川睦子
2月8日(木)	本部国際委員会	内藤秀治
2月15日(木)	本部広報委員会出席	津田敏夫
2月28日(水)	本部業務委員会	北口祐規子
3月15日(金)	本部理事会	北口祐規子

12. 委員会の開催

総務委員会を年度計13回、業務効率化等の小委員会、研修等を年度計19回開催した。

広報委員会事業報告

1. 会報の発行

令和5年4月号、7月号、10月号、令和6年1月号を発行。令和5年4月号は、「インボイス特集」とし、3名の会員によって、インボイス制度に関して、診断士自身が対応しなければならない事、企業様を支援する際に必要となる知識、電子帳簿保存法について紹介する記事を寄稿いただいた。

7月号は「支援機関でのお仕事」に関する特集を掲載した。「事業承継・引継ぎ支援センター」「商工会」など4事例に関して掲載した。

10月号は、「ビジネスゲームのススメ」とし、4名の会員によって、「7つの習慣ボードゲーム」「カードゲームで学ぶSDGs」「経営戦略ゲーム」「ビールゲーム」について紹介する記事を寄稿いただいた。

令和6年1月号は「ファンマーケティング」とし、「セレッソ大阪のファンマーケティング」「アップルのファンマーケティング」など2事例に関して掲載した。令和5年11月9日～12月14日まで、会報誌2024年4月号の特集記事執筆者の公募を実施した。

会報はPDF化して全ページを協会HPにアップしている。

2. ホームページ、展示・宣伝等広報活動

(1) HPリニューアルについて

令和5年7月に事業者と契約締結を行なった。8月から新しいHPの制作作業を開始した。令和6年2月1日に新しいHPを正式に公開した。

新しいHPの特徴として、経営者や支援機関・他士業の方、診断士資格をお持ちの方で府協会未加入の方、診断士試験の合格した方に向けた協会TOPサイトと、府協会の会員に向けたHPサイトの2つに分けた構造にした。これによりそれぞれのターゲットに合わせた情報をより詳細にかつ分かりやすく発信出来るようにしている。

特に、一般向けのHPには、中小企業診断士の役割を分かりやすく説明するために「社長と診断士の経営すごろく」を作成した。中小企業診断士がどのように役立つのかを楽しく伝えられるように工夫した作りとなっている。HPリニューアルPT・作業は下記日程にて開催した。

開催日	内容
令和5年9月4日(月)	HPリニューアルPT①
9月20日(水)	HPリニューアルPT②
10月13日(金)	HPリニューアルPT③
10月20日(金)	HPリニューアルPT④

10月27日(金)	HP リニューアルPT⑤
11月9日(木)	HP リニューアルPT⑥
11月17日(金)	HP リニューアルPT⑦
12月30(土)～31日(日)	HP DNS 設定作業①
令和6年1月10日(水)	HP リニューアルPT⑧
1月29日(月)	HP リニューアルPT⑨
1月31日(水)	HP DNS 設定作業②

(2) 挟み込みパンフレットについて

挟み込みパンフレットについて、定期的に情報修正をおこなった。

3. 本会が発行・管理する媒体への広告掲載

会報誌令和5年4月号の背表紙に、一般社団法人東京環境経営研究所様の広告を掲載した。会報誌令和5年10月号、令和6年1月号の背表紙に、株式会社リードクリエイト様の広告を掲載した。

4. 本会の活動の外部発信・周知

(1) メールニュースの配信

① 定期メールニュース

当協会活動周知と会員増強を目的に、会員及び登録している非会員に対し、原則毎月1回10日に、計12回を配信した。

② その他メール配信

外部団体（商工会議所など）から依頼された情報を、協会会員に向けてメール配信した。

(2) 本部会報「企業診断ニュース 別冊 Vol.18」の原稿作成

本部の要請により持ち回り記事である各協会の活動内容紹介について「ゆるつなカレッジ」について、原稿を作成した。

5. 委員会等の開催

定例委員会8回、会報編集委員会8回、HP リニューアルPT9回、その他2回、計27回開催した。

受託事業委員会事業報告

1. 中小企業診断士試験

(1) 令和5年度第1次試験

実施日 令和5年8月5日(土)、6日(日)

会場	申込数
インテックス大阪	4,529名

申込者数合計 4,529名(令和4年度 4,566名、令和3年度 4,453名)

実受験者数/申込者数は全体で71~75%

(2) 令和5年度第2次試験(筆記)

実施日 令和5年10月29日(日)

会場	申込数
大阪アカデミア	843名
神戸ファッションマート	730名

申込者数合計 1,573名(令和4年度 1,717名、令和3年度 1,697名)

実受験者数/申込者数は全体で約96%

(3) 令和5年度第2次試験(口述)

実施日 令和6年1月21日(日)

会場	申込数
大阪経済大学 大隅キャンパス	283名

申込者数合計 283名(令和4年度 265名、令和3年度 261名)

実受験者数/申込者数は100%

2. 実務補習

(1) 令和5年度夏期コース

	実施日	受講者数	参考:令和4年実績
7月コース	令和5年7月7日(金)~7月18日(火)	13班 76名	9班 51名
8月コース	令和5年8月18日(金)~8月28日(月)	14班 83名	12班 70名
9月コース	令和5年9月8日(金)~9月19日(火)	16班 90名	8班 47名

(2) 令和5年度冬期コース

	実施日	受講者数	参考:令和4年実績
2月5日間コース	令和6年2月2日(金)～2月13日(火)	14班 81名	9班 53名
2月15日間コース	令和6年2月2日(金)～3月11日(月)	8班 43名	10班 57名
3月5日間コース	令和6年3月1日(金)～3月11日(月)	10班 57名	9班 51名

3. 理論政策更新研修

年度内にオンライン：3回、リアル：9回 合計12回を実施した。

研修実施日	開催形式	受講者数
令和5年6月29日(木)	リアル	153名
7月15日(土)	リアル	111名
8月29日(火)	オンライン	100名
9月9日(土)	リアル	113名
9月28日(木)	リアル	111名
10月14日(土)	リアル	104名
11月8日(水)	オンライン	95名
11月25日(土)	リアル	113名
12月5日(火)	オンライン	97名
12月23日(土)	リアル	104名
令和6年1月25日(木)	リアル	77名
2月3日(土)	リアル	111名

受講者数 年間合計：1,289名（令和4年度 合計12回1,151名）

4. 個別診断実務従事事業

(1) 春季コース

受講生が任意に希望するコースを選ぶ方式により、6コース35名の受講があった。
(令和4年度 10コース 56名)

(2) 秋季コース

春季と同様の方法で、8コース47名の受講があった。(令和4年度 7コース42名)

5. 大阪経済大学 中小企業診断士養成課程

受託事業委員会の業務として以下の対応を行った。

実施日	実施内容
令和5年7月21日(金)	第5期業務委託契約につき理事会承認
8月1日(火)	第5期業務委託契約締結
12月21日(木)	大阪経済大学より第6期講師候補者1名の推薦要望あり
12月26日(火)	公募実施(1/10 応募期限)
令和6年1月12日(金) 令和6年1月29日(月)	選定委員会開催、檜崎賢吾氏の推薦決定

6. 本部主催の連絡会議

下記の通り出席した。

	実施日	参加者(敬称略)
第1次試験事務 連絡会議	令和5年5月31日(水)	中嶋聡、原繁巳、岡田みどり
第2次試験事務 連絡会議	令和5年9月13日(水)	中嶋聡、原繁巳、岡田みどり
第2次試験口述 面接員説明会	令和5年12月17日(日)	内藤秀治、中嶋聡、林覚、 待谷忠孝、中本美智子、原繁巳

7. その他

委員会以外に、試験・実務補習・理論政策更新研修・実務従事などの打ち合わせ及び準備作業、説明会開催などを随時実施した。

8. 委員会の開催

受託事業委員会を年度内に計12回開催した

会員サポート委員会事業報告

1. 登録研究会

(1) 研究会活動

40研究会が活動（前年度から4増1減）。参加者総数994名（前年度比113名増、前々年度比128名増）

No.	名 称	No.	名 称
1	ISO 研究会プラス	21	実践イノベーション研究会
2	アプリ活用研究会	22	住環境研究会
3	WEB マーケティング研究会	23	診断技術向上研究会
4	エリアファイナンス研究会	24	スモールM&A 研究会
5	観光・サービス経営研究会	25	組織開発研究会
6	企業内診断士活性化研究会	26	脱炭素経営研究会
7	企業リスクマネジメント(ERM)研究会	27	WBP 研究会
8	ケアビジネス研究会	28	知的資産経営研究会
9	経営デザイン研究会	29	中小企業人づくり研究会
10	原価管理研究会	30	電機業界研究会
11	健康経営研究会	31	農業経営研究会
12	コーチング研究会	32	万博×未来社会イノベーション研究会
13	顧客満足経営(CSM)研究会	33	ピザの会
14	国際派診断士研究会	34	ビジネスゲーム研究会
15	最先端ビジネス研究会	35	VR・AR 研究会
16	サステナブル経営/SDGs 研究会	36	フードビジネス研究会
17	サプライチェーン・マネジメント研究会	37	プライベートバンク研究会
18	事業革新研究会	38	プレゼンスキルアップ研究会
19	事業継続力強化・BCP 研究会	39	プロコン研究会
20	実践 IT コンサルティング研究会	40	モノづくり活性化研究会

(2) 論文の評価、表彰

令和5年度応募件数2件

	研究会名	論文名称
最優秀賞	該当なし	—
優秀賞	該当なし	—
努力賞	電機業界研究会	カーボンニュートラルへの取り組みが生み出す中小製造業の可能性 ～電機業界の企業内中小企業診断士の視点による新たな価値創造提言～

(3) 活動成果の評価、表彰

活動成果のあり方について変更を行うため、令和5年度は募集を中止した。

2. 診断士交流会

(1) 診断士交流会（曜日別）

新型コロナの影響で停止していた診断士交流会を再開した。1交流会で運営。月に1回の開催、参加者数28名。

(2) シン・診断士交流会（単発型）

実施日	テーマ	参加者数
令和5年4月18日(火)	ChatGPT使ってる？	26名
8月22日(火)	好きを嫌になるくらい語る会 ～「好き」を知り「好き」を語り「自分」を知る～	14名
10月17日(火)	レゴブロックを使って未来を語ろう	16名
11月25日(土)	B B Qだよ！全員集合！	9名
令和6年2月22日(木)	心に残る名勝負【高校野球編】	13名

3. 新年互礼会

令和6年1月13日リアル開催 参加者数155名

(参加者推移：令和元年度178名、令和2年度106名※、令和3年度136名※、令和4年度160名) ※オンライン

4. 新歓フェスタ

令和5年4月8日 リアル開催 参加者数352名（会員216名、未入会136名）

(参加者推移：令和元年276名、令和2年246名※、令和3年申込者数307名※、令和4年度387名) ※オンライン

5. 秋の歓迎会

診断士の日イベント「診断士フェスタ大阪2023」と合同で開催。

6. 分科会（業種別交流会）活動

前年度から変更なし

No.	名 称
1	独立希望者の会
2	不動産業界交流会

7. 登録サークル制度

6サークルが活動（前年から1増）

No.	名 称	No.	名 称
1	大阪モルック中小企業診断士の会	4	診断士はクラフトビアバーにいる
2	筋トレ診断士サークル	5	ジビエでワイン（お酒）を楽しむ会
3	北摂診断士の会（石橋阪大駅を中心とした阪急沿線）	6	大阪のうまいもんを食べ尽くせ THE ぐるめ・ぶ・おおさか

8. ゆるつなカレッジ

申込 74 名。キックオフを含めて下記 6 回開催。

実施日	テーマ	ゲスト (敬称略)	参加 者数
令和 5 年 5 月 16 日(火)	キックオフ・オリエンテーション	内藤秀治	76 名
7 月 10 日(月)	受講者間のつながり作り、診断士の入り口を知る	北口祐規子	46 名
9 月 15 日(金)	多様な診断士像、活動紹介	なし	36 名
11 月 15 日(水)	市場で評価されるための価値提供	待谷忠孝	27 名
令和 6 年 1 月 17 日(水)	診断士として保有するリソースの再発見	なし	22 名
3 月 6 日(水)	卒業式から始まる診断士の第一歩 「一緒にやれること見つけよ！」	なし	25 名

9. 委員会の開催

年度内に全体委員会 2 回、グループ別委員会 28 回、合計 30 回の委員会を開催した。

研修委員会事業報告

令和5年度は現委員会体制2年目となり、委員の主体的な活動姿勢と経験値も高まったことから、質・量ともに充実した研修プログラムの提供を行うことができた。コロナ禍以降の社会的意識の変化から、オンラインでの参加希望者が多数を占める実態に対応し、ワークなどの特別な理由のない限り、基本的にオンラインでの開催となった。イベントの参加人数は上期で982名、下期で1,228名、通期で2,210名（前年度1,594名）と前年比38.6%増を実現し、研修事業を通じて多くの会員のスキルアップ等に貢献した。また今年度は長らく開催されてこなかった「国内宿泊研修」を土曜セミナーとして開催することができ、参加者のスキルアップと交流の両方を実現する機会となった。

1. スキルアップ研修

毎月開催の研修定番メニューとして数十年継続している。主なテーマとして診断士のスキルアップに必要な「リスキング」「IT関連」「研究会コンテンツ」を中心に取り上げている。主に講師は登録研究会からの選出や会員が務めることで、研究会成果発露の場や会員相互の研鑽の場になっている。一方、当協会外からも魅力的な講師を招くことでテーマの多様性を実現している。参加費は無料。今年度もZoomでの開催が主となったが、一部リアル開催を行うことができた。

実施日	テーマ	講師 (敬称略)	参加者数
令和5年 4月26日(水)	データサイエンティストと中小企業支援	石井康夫 (府協会会員)	37名 (対面)
5月24日(水)	報告をアップデートしよう	谷崎雄平 他 (プレゼンスキ アップ研究会 有志)	50名 (WEB)
6月28日(水)	中小企業の働き方改革をどう進めるのか？ 現場目線で考える支援方法について ～働き方改革関連法改正と中小企業支援の実際～	谷口清志 (府協会会員)	83名 (WEB)
7月26日(水)	脱炭素に係る施策について ～なぜ今、脱炭素経営が求められるか～	福島慶三 (環境省)	80名 (WEB)
8月23日(水)	あなただけの『模倣困難な強みの構築』と『新たなキャリア形成』へ繋げるワークショップ USPセミナー	岩朝秀幸 他 (WBP研究会)	20名 (対面)
9月27日(水)	人工知能とデータサイエンスによる中小企業支援の事例	松本宏之 (山口県中小企業 診断協会会員)	125名 (WEB)

10月25日(水)	好きな顧客・やりたい仕事で稼ぐ！プロの経営コンサルタントになる方法	山下益明 (香川県中小企業診断士協会会員)	55名 (対面)
11月22日(水)	中小企業診断士のための実践的リスクマネジメントとBCPセミナー	正木祐司 (府協会会員)	82名 (WEB)
11月28日(火)	論文の書き方	谷村真理 (府協会会員)	94名 (WEB)
12月27日(水)	診断士に使ってほしい！研修や会議の効果を高めるアイスブレイクセミナー&ワークショップ	齊藤直子 他 (プレゼンスキルアップ研究会会員)	70名 (WEB)
令和6年 1月24日(水)	業種別支援の着眼点	小林俊文 (中小機構アドバイザー)	120名 (WEB)
2月28日(水)	中小企業診断士が人生100年時代を自分らしく生きるためのライフシフトセミナー	高橋紀子 (合同会社MNキャリア代表)	60名 (WEB)
3月27日(水)	攻めと守りのDX ～事例を交えて～	古宮浩行 (株)Bee 代表取締役社長、 SCSK(株)エバンジェリスト)	112名 (WEB)
		合計	988名

開催数 13回 参加者総数 988名 (昨年度開催12回 820名)

2. オンラインショートセミナー

Zoom開催を前提とした平日夜間に気軽に取り組める約1時間のオンラインのショートセミナーを企画・実施している。参加費は無料。今年度から新たなシリーズ企画として、特定業界に詳しい診断士に登壇いただく「ギョーカイの診断士」を加え、プロコンへのインタビュー企画「プロコン直球インタビュー」、会員の講師デビュー機会を提供する「浪速の診断士道場」と合わせた3つのシリーズ企画を開催した。

実施日	テーマ	講師 (敬称略)	参加者数
令和5年 4月20日(木)	業界に特化してコンサルティング成果を上げるには？	畑中修司 (東京都中小企業診断士協会会員)	74名
5月11日(木)	浪速の診断士道場 ・顧客に求められる新規事業の創り方 ・ハラスメントを防ぎ 組織を明るくするコミュニケーション技法	山本哲也、 中野誠司 (府協会会員)	84名
6月8日(木)	ギョーカイの診断士 これだけは押さえておきたい！介護業界のツボ	横山哲朗 (府協会会員)	88名

7月13日(木)	プロコン直球インタビュー 中小企業の儲かる仕組みづくりの支援	内藤秀治 (府協会副理事長)	105名
8月10日(木)	人権デュー・ディリジェンスの基礎知識	中澤末生子 (府協会会員)	49名
9月14日(木)	プロコン直球インタビュー 津田副理事長に聞く！～ぼくの売上が 2年目で4千万円になったわけ～	津田敏夫 (府協会副理事長)	146名
10月12日(木)	浪速の診断士道場 ・元教師の診断士が語る！！成功する 組織(チーム)とは！！ ・中小企業に入ってみたらこうだっ た。中小企業の内側からの報告	太田信之、 田中秀典 (府協会会員)	83名
11月9日(木)	ギョーカイの診断士 製造業における開発業務とは？	大川剛義 (府協会会員)	70名
12月14日(木)	プロコン直球インタビュー いま開業するならこれをやろう！～令 和の開業ダッシュに成功した星雄仁さ んに聞く	星雄仁 (府協会会員)	132名
令和6年 1月11日(木)	浪速の診断士道場 ・ボトムアップで実践、組織開発 ・エンディング産業の現状と今後の課 題	森悠香、 根岸倫太郎 (府協会会員)	71名
2月8日(木)	ギョーカイの診断士 物流の2024年問題って？	板垣大介 (府協会会員)	100名
3月8日(金)	中小企業診断士の過去・現在・未来 ～AI時代の診断士～	中島康明 (中小機構近畿本 部長)	95名
		合計	1,097名

開催数 12回 参加者総数 1,097名 (昨年度開催数 7回 参加者総数 524名)

3. 土曜セミナー

スキルアップ研修よりもテーマの自由度は高く、講師招聘の対象範囲も広げ、テーマに相応しい講師を招聘することになっている。土曜に実施することで、平日開催するセミナーより時間をかけて集合形式やワークショップ形式なども採用し、じっくり研修できる場としている。他のコンテンツとの棲み分けもあり、対面での開催を基本とするため、コロナ感染症対応もあり、昨年度までは開催を控えてきたが、今年度は3か月に1回、計4回開催することができた。

実施日	テーマ	講師 (敬称略)	参加 者数
令和5年 6月24(土)～ 25日(日) (1泊2日)	診断士仲間を作りたい方！“バーベキュー×ワイン×焚き火”合宿型研修『ワーケキャンプ』体験会	岩崎弘之、 柳瀬智雄 (府協会会員)	14名
9月30日(土)	中小企業診断士が知っておくべき「不動産価格変動のしくみと資産価値高い不動産の選び方」	井本正樹、 大倉啓克、 伊澤要平 (府協会会員)	27名
令和6年 1月20日(土)	仕事と人生を飛躍させる関係性リーダーシップ	山浦一保 (立命館大学スポーツ健康科学部・研究科 教授)	59名
3月23日(土)	中小企業診断士が知っておくべき「起業家がみたソマリア～支援の限界とビジネスの可能性～」	野口浩孝 (株式会社プレート)	25名
		合計	125名

開催数 4回 参加者数 125名 (昨年度開催1回 32名)

4. 経営経済講演会

「経営経済講演会」は数年に一度のペースで開催する位置づけのため、令和4年度実施したことから昨年度は実施していない。

5. 委員会の開催

研修委員会全体の委員会を年度計12回開催した。各イベント別チームの分科会打合せは35回開催した。研修委員会として計47回の会合を持った。

連携事業委員会事業報告

国際化・グローバル対応に関する事業、関係機関・他士業・他都道府県協会などとの連携に関する事業、中小企業診断士の日イベントの企画・運営を中心に委員会活動を行った。

1. 中小企業診断士の日イベントの開催

令和5年11月3日(祝)に「診断士フェスタおおさか2023」を「中小企業の価値創造」をテーマにマイドームおおさか3階E/Fホールで開催した。

今回はリアルのみの開催としてナマの情報提供と交流を企画した。新規事業や起業の分野で著名な田所雅之氏による基調講演と、支援機関や大学等の専門家によるパネルディスカッションを行った。また初の試みとして大学生等による新規事業のピッチコンテストを開催し、新鮮なアイデアに触れるとともに大学等への診断士の認知度向上も図った。展示・交流ブースでは、価値創造に直接触れる機会提供として、DX・IoT・AIの実演コーナーも設置した。また恒例の秋の新歓フェスタを兼ねた研究会展示ブース、連携団体出展ブースも多く出展し交流を深めた。なお参加者は約300名の来場となった。

【開催概要】(以下、敬称略)

(1) セミナー会場 (Aゾーン)

① キーノートスピーチ：田所雅之 (株)ユニコンファーム CEO)

② 価値創造についてのパネルディスカッション：

パネラー：坂口裕得子 (中小機構近畿本部企業支援部長)

梅村仁 (大阪経済大学経済学部教授)

田所雅之 (シリアルアントレプレナー 「起業の科学」著者)

北口祐規子 (府協会理事長)

コーディネーター：谷村真理 (府協会会員、関西学院大学経営戦略研究科教授)

③ 価値創造ピッチコンテスト

大学生等による新規事業提案コンテスト 最終発表及び審査、表彰

④ 価値創造ミニ専門家セミナー

山口透、永山貴久、大萱芳久 (全員府協会会員) それぞれ B ゾーンでの展示・説明等も対応実施。

(2) 展示・交流会場

B ゾーン：イノベーション発見ゾーンとして、DX/IoT/AI の展示体験コーナーを設置し、企画担当者により直接説明、相談を実施した。

C ゾーン：連携団体&診断士 PR ゾーンとして連携団体と展示出展と診断士 PR コーナーを設置

大阪府中小企業支援室（経営支援課）、大阪産業局 MOBIO 事業部、
大阪市経済戦略局立地交流推進室、中小機構近畿本部
大阪弁護士会、弁理士会近畿会、技術士会近畿本部
立命館大学大学院、関西学院大学大学院、桃山学院大学、大阪経済大学、
大阪公立大学大学院

Dゾーン：協会登録研究会展示（27団体）

2. 国際化・グローバル対応に関する活動

(1) 海外研修旅行

コロナ禍収束後も渡航環境未回復（海外フライト減少等）や航空券ほか旅行費用高騰のため適切な旅程の設定困難や参加費の高額化を勘案し、リアルでの研修旅行開催を令和6年度(2024)年度に繰延とした。

(2) グローバルセミナーの開催

会員のグローバル視点の素養醸成、海外事業展開に関するノウハウ、知識等の習得、弁護士との連携協同を目的として、大阪弁護士会国際委員会との共催で「続・弁護士は見た！海外事業展開におけるリスクと法律知識あれこれ」と題してグローバルセミナーを令和6年3月22日（金）開催し35名が参加した。

このイベントは今回で3年目となるが、初めてのリアル開催となり、活発な質疑応答が行われた。

3. 大阪中小企業診断士会との連携

診断士会・企画部との情報交換を行う打合せなどを年度計2回実施した。

4. 関係機関・他士業・他都道府県協会との連携

(1) 大阪弁護士会との連携

① 診断士の日 弁護士会中小企業支援センターブース出展

② 弁護士会国際委員会グローバルセミナー開催（上記グローバル活動にて記載）

(2) 日本弁理士会関西会との連携

① 打合せ、ディスカッションなどを年度計6回実施した。

② 診断士×弁理士 ワークショップの開催（10月6日）。診断士24名弁理士18名の参加で、創作事例を基に活発な議論を通じて相互理解が深まったイベントとなった。

③ 診断士の日 弁理士会ブース出展

④ 弁理士会主催の研修に診断士登壇（佐々木千博（12月15日））

「マーケティング・商品開発と知財の関係」のテーマで講演し205名の弁理士受講者から高い評価を得た。

(3) 日本技術士会近畿本部との連携

① 打合せ、ディスカッションなどを年度計7回実施した。

② 診断士の日 技術士会ブース出展。

(4) 大阪府商工労働部経営支援課

大阪府・大阪産業局ブース出展と、関連してのミーティングを実施し、伴走支援事業(テイクオフ事業ほか)に関する情報交換を行った。

(5) 中小機構近畿本部

診断士の日 パネルディスカッション登壇(企業支援部長 坂口裕得子)、中小機構ブース出展と、関連してのミーティングで情報交換を行った。

5. 委員会の開催

連携事業委員会の定例会を年度計12回開催した。ほかに、委員会内PTなどによる関係団体、他委員会等との個別ミーティング等、延べ29回開催した。

会 員 移 動
(正会員・準会員・賛助会員)

* 期首会員数		1,237 名
* 期中入会数		145 名
	新規入会数	142 名
	移籍会員数 (転入)	1 名
	海外出張帰国者数	1 名
	賛助会員数 (追加)	1 名
* 期中退会数		99 名
	移籍会員数 (転出)	10 名
	退会・死亡・除籍会員数	86 名
	海外出張者数	3 名
* 期末会員数		1,283 名

<会員数についての補足>

期首会員数 1,237 名には令和 5 年 4 月 1 日に協会へ入会の 9 名は含まない。
期末会員数 1,283 名には令和 6 年 4 月 1 日に協会へ入会の 12 名は含まない。
期末でみると令和 5 年度は 1,237 名が 1,283 名になり 46 名の会員増加である。

第2号議案 令和5年度 決算報告承認の件

※決算報告書については、下記を別紙（PDFファイル）でご参照ください。

【貸借対照表】

【正味財産増減計算書】

【財務諸表に対する注記】

【財産目録】

第3号議案 役員選任の件

【理事候補者】 21名

石井 誠宏	伊澤 要平 (※)	井上 朋宏 (※)	上野 浩二
打上 紋	岡崎 永実子	岸本 行正 (※)	桑山 政明
五味 義也 (※)	左川 睦子	柴田 将芳 (※)	田中 聡
玉野 眞弘 (※)	津田 敏夫	内藤 秀治	中島 篤
中嶋 聡	中本 美智子	林 寛	古川 佳靖
待谷 忠孝			

【監事候補者】 2名

小林 俊文	福嶋 康德
-------	-------

(※) 印は新任、その他は再任